

内容構成案

番号	1
分類	地域理解プログラム「岩手県沢内村の取り組み」
教材名（仮）	誰も取り残さない村づくり一命を繋いだ地域医療
総尺（分）（仮）	30（本編）、5（ダイジェスト）
制作する言語	日本語、英語
教材の目的	<p>沢内村は昭和32年に村長に就任した深沢晟雄のリーダーシップの下、村民一丸となって、豪雪、貧困、多病と奮闘し、明るい村づくりに取り組んできた。昭和35年から65歳以上、翌年には60歳以上と乳児の医療費無料化を全国で初めて実施し、昭和37年には日本で初めて乳児死亡ゼロを達成した。加えて、貧困と疾病の悪循環を断ち切るために保健師を中心とした本格的な保健活動を展開した。その結果、被保険者1人当たりの医療費は昭和43年には県平均を下回り、昭和55年には近隣の町村の中で最も長寿の村となった。それらの沢内村の「誰一人取り残さない保健活動」（UHC（ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ））の経験や意思は、現在も医療従事者を中心に引き継がれている。</p> <p>また、沢内村は国内でも有数の豪雪地帯に位置しているが、ブルドーザーを使った除雪により村民の諦めの意識改革に取り組んだ。併せて、除雪用ブルドーザーを活用した農地拡大、農産品多様化など貧困撲滅対策を包括的に行った。これらの功績の裏には、村長であった深沢晟雄のリーダーシップと、脆弱な対象に寄り添い、徹底した対話を基にサービスを改善してきた行政の努力があった。</p> <p>沢内村の誰一人取り残さない村づくりの歴史から得られる知見の共有を通じ、様々な開発課題に直面する途上国に対し課題解決のための視点を提供するだけでなく、予防医学や保健師の役割といった保健医療に携わる日本の関係者の学びにもつながる教材を作成する。</p> <p>※作成にあたっては、関連案件を実施する人間開発部、東京センター、東北センターと情報共有・意見交換を行いながら対応する。</p>
活用の可能性	<p>東北を始めとした日本で学ぶ留学生による活用、さらに、保健医療や地域開発に従事する国内外の関係者の活用が期待される。</p> <p>また、途上国の行政関係者及び医療従事者を対象に、関連分野の協力や研修での教材他、広く活用されることが想定される。</p>
教材の構成（仮）	<p>1. 予防啓発と健診事業（早期発見・早期治療）（10分）</p> <p>沢内村の厳しい気候や地理条件の中で、当初どのような課題があったかを紹介する。深沢晟雄の村づくり方針について、彼の言葉を引用しながら紹介する。それらの方針を基に行われた行政による対話を重視した戸別訪問調査とそこから見えてきた課題を解説する。それらの</p>

内容構成案

	<p>課題に対して、限られた人材と財源を活用し、UHC を達成するために取り組んだ沢内村の事業について説明する。 特に自治体と病院、地域社会が連携して実施した予防啓発や健診事業を紹介する。</p> <p>2. 保健師の役割と貢献（15分） 保健師と地域住民、ボランティアの協働体制、そしてそれを自治体や病院がどのように支えたかにも焦点を当て、僻地でも保健サービスを届けた仕組みについて説明する。妊産婦、乳児、高齢者、母子家庭を対象とした10割給付、地域保健活動、女性のエンパワメント（女性連絡協議会や村落保健委員会など）、人々が福祉や保健医療サービスに容易にアクセスできるように改善した事業等、課題解決のために深沢市長のリーダーシップのもと実施された取り組みを、当時の沢内村で保健活動等に携わった保健師や保健委員のインタビューも織り交ぜながら、振り返る。</p> <p>3. 現代に引き継がれる沢内村の経験（と新たな課題）（3分） 沢内村の知見や関係者の思いがどのように医療従事者に引き継がれているか、関係者のインタビューを取り上げる。少子高齢化が進む日本の地方社会において、単に高度な医療を提供するのみならず、人間中心の保健サービスの重要性が高まっている。</p> <p>4. 結び（2分）</p>
取材予定地（仮）	・岩手県西和賀町（旧沢内村）
補足事項	取材時期は10月～11月を想定。

内容構成案

番号	2
分類	課題別研修「スポーツを通じた障害者の社会参加の促進」
教材名（仮）	スポーツを通じた障害者の社会参加の促進
総尺（分）（仮）	30（本編）、5（ダイジェスト）
制作する言語	日本語、英語
教材の目的	<p>スポーツは、障害者に対する偏見や差別の払拭に貢献する。また、スポーツを通じて障害者自身が自分の能力に対する自信や自尊感情、自己有用感及び自己効力感を強めることで障害者の自立を促進する。</p> <p>課題別研修「スポーツを通じた障害者の社会参加の促進」は、障害者のエンパワメントや障害者と非障害者の交流を通じた障害者の社会参加を進めるツールであるスポーツに注目し、施設、道具なども含め途上国の状況や障害分類に適した工夫等も含めた各種障害者スポーツ・インクルーシブスポーツに関する研修を行うものである。</p> <p>今回の映像教材では、障害者の社会参加における課題や有効な手段としてのスポーツの有用性、それらを学ぶ課題別研修の内容に触れ、さらには課題別研修に参加した帰国研修員の活動事例と現地でのインパクトを紹介する。</p> <p>※作成にあたっては、同課題別研修を受託する委託先及び東北センターと情報共有・意見交換を行いながら対応する。</p>
活用の可能性	<p>主な対象者及び活用方法は以下の通り想定している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツと開発や、社会保障分野の協力に関する JICA 関係者及び案件のカウンターパートを始め、各国の関連行政機関や民間団体など関係者の分野課題や JICA 研修の取り組みを理解する手段として活用。 ・課題別研修「スポーツを通じた障害者の社会参加の促進」を始めとした研修参加者及び参加者のカウンターパートが自国での活動普及や分野の理解促進に活用。 ・スポーツを通じた障害者の社会参加の促進に関わる国内の地方自治体や大学、民間団体などへ向けて SNS を通し、広く発信。
教材の構成（仮）	<p>1. 障害者の社会参加における課題（3分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、世界の人口の 15.4%にあたる約 10 億人が障害者であるといわれている。この数字を報告した世界保健機関（WHO）は、障害者を「最も取り残されがちなグループのひとつ」と指摘している。 ・障害者の 80%は開発途上国で暮らし、その多くは、保健、教育、就労などの機会が制限され、さらなる貧困状況に陥りやすいという悪循環の中にある。極度の貧困状態にある人口のおよそ 20%は何らかの障害を抱えていると推定されており、途上国の障害児の 9 割は就学の機会を奪われているともいわれている。

内容構成案

	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的な障壁が障害者の社会参加を阻害する要因となっている。未整備（又は不十分）な法律や政策、アクセシビリティ（物理・情報等）、差別的な態度やスティグマなどが要因として挙げられる。 <p>2. 障害者の社会参加を促進するツールとしてのスポーツの役割や意義（5分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツは障害者に対する偏見や差別の払拭に貢献する。また、スポーツを通じて障害者の社会参加機会を創出するとともに自身の能力に対する自信や自尊感情、自己有用感及び自己効力感を強めることで障害者の自立を促進する。 ・上記の取り組みを通して、スポーツは障害者の社会参加やダイバーシティ&インクルージョンを促進する。（事例を挙げながら紹介） <p>3. 課題別研修「スポーツを通じた障害者の社会参加の促進」（10分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修の目的等を紹介。案件目標は「障害者のエンパワメントや障害者と非障害者の交流を通じた障害者の社会参加を進めるツールとしてのスポーツを幅広く学び、自国で適用可能な障害者スポーツ・インクルーシブスポーツの各種ルールや指導法、指導員育成、運動導入の手法、教材開発、多様なステークホルダーとの連携に関する知識・技術を身に付ける。」 ・宮城県仙台市での車いすを用いたスポーツ指導講習や福島県郡山市で実施される運動導入講習の様子等、研修中の風景を紹介しながら、具体的な手法を基に障害者の社会参加促進に繋がるイメージを提供する。 ・岩手県久慈市で開催された卓球バレー大会「あまちゃんカップ」に研修員がチームで参加。久慈市での卓球バレーを通じた取り組みを好事例として紹介。（久慈市の取り組みはJICAより動画や写真提供可能） ・研修員たちは自国での障害者スポーツの適用のために必要なアイデアを得て、最後に帰国後の活動計画を作成する。計画作りや発表の風景、研修員へのインタビューを盛り込む。 <p>4. 帰国研修員の活動事例と現地での成果（10分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タイでのスポーツを通じた障害者のエンパワメント活動、ウズベキスタンあるいはウルグアイでの卓球バレー普及など、帰国研修員の活動事例や関係者のインタビューを紹介。 <p>5. 結び（2分）</p>
取材予定地（仮）	<ul style="list-style-type: none"> ・福島県郡山市

内容構成案

	<ul style="list-style-type: none">・宮城県仙台市・タイ王国バンコク都
補足事項	取材時期は10月～2月を想定。 <ul style="list-style-type: none">・タイ王国バンコク都 2022年10月後半・宮城県仙台市 2022年2月・福島県郡山市 2022年2月 ※インタビューはタイでの事例以外は国外の対象者に対してはオンラインで行う。

内容構成案

番号	3
分類	課題別研修「畜産行政官の政策立案および事業管理能力向上」
教材名	「羊の飼養管理と繁殖技術普及（仮題）」
総尺（分）	30分程度
制作言語	英語
教材の目的	<p>令和4年課題別研修「畜産行政官の政策立案および事業管理能力向上」の研修用動画</p> <p>上記研修運営：独立行政法人 家畜改良センター（NLBC）</p> <p>視聴対象者：途上国の畜産関連行政官（行政官及び研究者、技術者）</p> <p>目的：当研修目標の一部である「政策実施機関及び畜産技術関連組織の役割と機能、畜産政策における技術の役割を理解し、何が自国に適応できるか説明ができる」の達成のために使用する。</p> <p>本編では、「十勝牧場で行っている羊の飼養管理や改良、繁殖技術について、PPT等の図表やデータと、実際の映像を絡めて紹介し、NLBCが個別研修や講習会を開催し技術普及に努め、日本の羊飼育の振興に貢献している事」を学ぶ。</p>
活用の可能性	<p>JICA-VANにおいて配信、IDを配布された研修参加者と関係者のみが視聴可能、視聴者は畜産関係者に限定される。</p> <p>（動画のダウンロードやコピー不可、配布も行わない）</p>
教材の構成	<p>撮影内容（案）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 十勝牧場空撮や外観、様々な家畜や風景、業務の映像に下記2のナレーションをかぶせる 2. 十勝牧場の業務概要（組織、業務他）データ、図表を差し込みながら説明 3. 羊の改良について、データ/図表と共に紹介 4. 飼養管理技術の紹介 5. 繁殖技術の紹介 6. 個別研修や講習会で技術普及や畜産振興に努めていることを紹介（結びナレーション） <p>関連資料（差し込み用データ/図表、日本語または英語）は、NLBCより提供</p> <p>構成については、現地取材打合せ後1週間以内に、時間配分を含む構成表を提出し、承認を得ること</p>
取材予定地	<p>独立行政法人家畜改良センター十勝牧場</p> <p>〒080-0572 北海道河東郡音更町駒場並木 8-1</p> <p>Tel : 0155-44-2131 Fax : 0155-44-2215 :</p> <p>十勝牧場 HP : http://www.nlbc.go.jp/tokachi/index.html</p>

内容構成案

補足事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現地取材：半日～1日 ・ 構成表提出：現地取材後1週間程度 ・ 撮影：22年9月26日（月）～10月7日（金）の2日間（早朝の撮影あり） 繁殖期及び放牧風景撮影の為、撮影日は上記2週間に限定される ・ <u>最終納品〆切（配信可能な成果品）11月下旬</u> ・ オーサリングDVDについては1月までに納品 ・ 牧場で撮影した動画素材は、MP4化してDVD等で納品
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

「構成表」サンプル

● 〆〆〆〆〆〆 〆〆〆〆〆〆 店舗プロモーションビデオ		Time
映像内容	説明内容	
映像内容 ○オープニング ○商品登場 ○商品ロゴ・アニメーション ○商品カット ○スタジオセット ・デモンストレーター登場 映像内容	説明内容 ○オープニング ○スピード・クリーンなME ○登場感のあるBGM ○ナレーション 「忙しい季節もうクラクお掃除！油汚れをササッと洗浄！手間いらず！人と環境にやさしいアワアジのクリーナー！アワアジのクリーナー！アワアジのクリーナー！」 ○商品紹介：TV通販インフォーマーシャル風 ○デモンストレーター 「(概要)今日、忙しい季節のお掃除も手間いらず！アワアジのクリーナー！アワアジのクリーナー！アワアジのクリーナー！」	30" 時間軸
商品特長説明 ○商品説明：デモ ・デモンストレーター実演	商品特長説明 ○テンポのあるBGM ○デモンストレーター：油汚れを簡単に拭き取る 「このアワアジのクリーナーは、キッチンまわりや食卓の油煙や油ハネを、ササッと洗浄！」 ○デモしながら説明 (原料に水を使っているから、二度拭きの必要なし) (洗浄力にくわえて除菌力もある)	

コーナータイトル

内容構成案

番号	4
分類	課題別研修「畜産行政官の政策立案および事業管理能力向上(遠隔研修)」
教材名	牛の繁殖技術普及(仮題)
総尺(分)	30分程度
制作言語	英語(要 翻訳及び英語音声入力)
教材の目的	<p>令和4年課題別研修「畜産行政官の政策立案および事業管理能力向上」の研修用動画</p> <p>上記研修運営：独立行政法人 家畜改良センター(NLBC)</p> <p>視聴対象者：途上国の畜産関連行政官(行政官及び研究者、技術者)</p> <p>目的：当研修目標の一部である「政策実施機関及び畜産技術関連組織の役割と機能、畜産政策における技術の役割を理解し、何が自国に適応できるか説明ができる」の達成のために使用する。</p> <p>本編では、「岩手牧場の業務概要紹介から始め、育種改良に係る繁殖技術(雌)についての様々な技術の特徴とそのメリットを図表やデータと、実際の映像を絡めて紹介、更に岩手牧場が個別研修や講習会を開催し技術普及に貢献していること、生産者団体が活用する農場管理の基準(GAP、HACCP)を導入し、安全な畜産物生産や、より良い農場づくりに励んでいる事」を学ぶ。</p>
活用の可能性	<p>JICA-VANにおいて配信、IDを配布された研修参加者と関係者のみが視聴可能、視聴者は畜産関係者に限定される。</p> <p>(動画のダウンロードやコピー不可、配布も行わない)</p>
教材の構成	<p>撮影内容(案)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. オープニング) 岩手牧場の空撮及び様々な業務の映像に②のナレーションをかぶせる 2. 岩手牧場の業務概要説明(組織、業務他) データ図表を差し込みながら説明 3. 乳牛の育種改良について(データや図表で解説) 4. 繁殖技術の紹介(技術とメリットを解説) 5. 研修受け入れや講習会で、技術普及に貢献していることを紹介 6. 生産者団体が活用する農場管理の基準(J-GAP、HACCP)を導入し、安全な畜産物生産とよりよい農場管理に励んでいることを紹介 7. 締め) 岩手牧場の様々な業務動画と共に⑥メッセージをナレーションで入れる <p>関連資料(差し込み用データ/図表、日本語または英語)は、NLBCより提供</p> <p>上記4の繁殖技術に関連する既存動画あり提供可能</p>

内容構成案

	構成については、現地取材打合せ後 1 週間以内に、時間配分を含む構成表を提出し、承認を得ること
取材予定地	独立行政法人家畜改良センター岩手牧場 〒020-0123 岩手県盛岡市下厨川字穴口 72-21 Tel:019-641-2130 Fax:019-641-4725 岩手牧場 : http://www.nlbc.go.jp/iwate/index.html
補足事項	<ul style="list-style-type: none">・取材 : 約半日～1 日 現地打合せ・構成表提出 : 取材日より 1 週間程度・撮影 : 1 泊 2 日 (早朝の撮影あり)・<u>最終納品×切 (配信可能な成果品) 11 月下旬</u>・オーサリング DVD については 1 月までに納品・牧場で撮影した動画素材は、MP4 化して DVD 等で納品

内容構成案

番号	5
分類	課題別研修「畜産行政官の政策立案および事業管理能力向上」
教材名	「酪農協同組合事業による生産者支援（仮題）」
総尺（分）	30 分程度
制作言語	英語（要 翻訳及び英語音声入力）
教材の目的	<p>令和 4 年課題別研修「畜産行政官の政策立案および事業管理能力向上」の研修用動画</p> <p>上記研修運営：独立行政法人 家畜改良センター（NLBC）</p> <p>視聴対象者：途上国の畜産関連行政官（行政官及び研究者、技術者）</p> <p>当研修目標の一部である「政策実施機関及び畜産技術関連組織の役割と機能、畜産政策における技術の役割を理解し、何が自国に適応できるか説明ができる」の達成のために使用する。</p> <p>本編では、「酪農協同組合」が、経営・営農指導や乳牛の預託事業、乳製品の加工販売等 6 次化事業など様々な事業を通して、酪農家の支援や、収入向上を図っている事」を学ぶ。</p>
活用の可能性	<p>JICA-VAN において配信、ID を配布された研修参加者と関係者のみが視聴可能、視聴者は畜産関係者に限定される。</p> <p>（動画のダウンロードやコピー不可、配布も行わない）</p>
教材の構成	<p>撮影内容（案）</p> <ol style="list-style-type: none"> 酪農協同組合の牧場の空撮、業務の映像（静止画含む）に②のナレーションをかぶせる 酪農協同組合の組織紹介（歴史、構成他）データ図表を差し込みながらナレーション説明 組合事業の概要（図表や映像をまじえて説明ナレーションをいれる） <ul style="list-style-type: none"> 農業経営事業の取り組みについて <ul style="list-style-type: none"> -ブラウンスイス乳の 6 次化事業 -預託事業 -新規就農者支援事業 締め）動画と共にメッセージをナレーションで入れる <p>関連資料（差し込み用データ/図表、日本語または英語）は、NLBC より提供</p> <p>構成については、現地取材打合せ後 1 週間以内に、時間配分を含む構成表を提出し、承認を得ること</p>
取材予定地	栃木県 日光霧降高原近郊
補足事項	<ul style="list-style-type: none"> ・現地取材：現地打合せ 半日～1 日 ・構成表提出：現地取材後 1 週間程度

内容構成案

- ・ 撮影：1泊2日（早朝の撮影あり）
- ・ 最終納品×切（配信可能な成果品）11月下旬
- ・ オーサリングDVDについては1月までに納品
- ・ 牧場で撮影した動画素材は、MP4化してDVD等で納品